

〈技術トピックス〉

材料技術研究所 材料評価センターが試験所認定取得

当社材料技術研究所にある材料評価センターは、当社内および関係会社から年間約800件近くの材料分析を受託している。

この材料評価センターは、2004年10月1日に日本試験所認定機構（JCLA）により、プラスチック中のカドミウム定量分析（EN1122準拠ICP分析※1）について、JIS Q17025（2000）（ISO/IEC17025（1999））に適合した試験所である認定を取得した。図1に認定書および付属書を示す。

この認定により、欧州特定有害物質規制（RoHS指令）で規制された鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル、ポリ臭素

化ジフェニルエーテルの内、樹脂（フッ素系を除く）中カドミウムの微量定量（定量下限1.0ppm）に関しては、当材料評価センターでの分析データがそのまま国際的に認められることになる。

今後はRoHS指令の対象となる鉛、水銀、六価クロム、臭素などの認定範囲の拡大を予定している。

※1：EN1122とは、英国の公定法の樹脂中カドミウム測定の前処理方法で、ケルダール分解フラスコ（図2）を用いた湿式硫酸分解法

（材料技術研究所 材料評価センター 宮田）



図1 認定書および付属書



図2 ケルダール分解フラスコ

[お問い合わせ]

材料技術研究所 材料評価センター

TEL：03-5606-1069 FAX：03-5606-1511

E-mail：[fjkgiho@fujikura.co.jp](mailto:fjkgiho@fujikura.co.jp)